

ZOOM 講座、中東の宗教

2022年4月～2022年6月、全6回、オンライン配信

アラブ調査室では、今年度、ZOOM 講座を開設することにいたしました。第1回には「中東の宗教」というテーマで、6回に分けて、4人の講師がそれぞれの専門知識を駆使して、分かりやすくご説明いたします。

講座終了後には、できる範囲で、テキストをこのホームページ上に公開する予定です。ただし、テーマなどによっては、実際に視聴して下さった方々には公開できても、ホームページ上には公開できないという場合もありますので、その点はご了承ください。

なお、ZOOM 講座の視聴は無料です。パスワードなどはアラブ調査室から事前にお知らせいたします。

(第2回と第3回は開始時間が異なるので注意してください。)

- 第1回 4月22日 総論、中東地域の独自性と宗教地図 (塩尻和子、筑波大学名誉教授)
(15:00～17:00)
- 第2回 5月6日 中東に残るキリスト教 (岩崎真紀、松山大学教授)
(18:00～20:00)
- 第3回 5月13日 歴史を生きる教会、エジプトのコプト正教会 (岩崎真紀)
(18:00～20:00)
- 第4回 5月27日 中東に残るユダヤ教 (志田雅宏、東京大学専任講師)
(15:00～17:00)
- 第5回 6月10日 イスラームの宗派 (菊地達也、東京大学教授)
(15:00～17:00)
- 第6回 6月24日 イスラームの日常生活と多宗教共存 (塩尻和子)
(15:00～17:00)

概要

第1回 総論

中東地域の宗教分布を総合的に解説し、歴史的視野から、今日の問題を明らかにする。

第2回 中東に残るキリスト教

中東地域に展開したキリスト教の歴史を簡単に説明しながら、今日のキリスト教少数派について写真などを用いて解説する。

第3回 歴史を生きる教会、エジプトのコプト正教会

キリスト教の初期に開始され、今日まで続くエジプト独自のキリスト教、コプト・キリ

スト教会について、その独自の聖者崇敬とムスリムとの共存を取り上げる。

第4回 中東に残るユダヤ教

講義では中東のラビ・ユダヤ教の伝統のみならず、彼らによって中世に異端視されたカライ派や、古代においてユダヤ教から分岐したサマリア人、同じく独自の伝統を持つエチオピアのユダヤ教伝統など、中東でいまでも宗教生活を営む「非」ラビ・ユダヤ教の宗派についても触れる。

第5回 イスラームの宗派

イスラームは比較的、宗派・分派が少ない宗教であるが、今日でも独自の教義を遵守し、外部との接触を断って伝統を守る宗派が存在する。外部との接触を断つものの、政治的バランスにとっては、重要な役割を果たすこともある。これらの分派について解説する。

第6回 イスラームの日常生活と多宗教共存

多数派のイスラーム教徒の日常生活と伝統的な祝祭について学び、中東で生きる宗教の諸派が、共に困難な時期を乗り越えてきた歴史的事実を考える。

ZOOM を利用したリモート講義であり、全体的に、写真やイラスト、時には音楽などを使って、視聴覚的にも学びやすい講座とする。テキストなどは事前に添付ファイルで配布する。